

# 核兵器禁止条約

## “日本政府は国際交渉に参加し積極役割果たせ”

日本政府に対し、核兵器禁止条約の実現にむけ、国際交渉に参加して、イニシアチブを発揮するよう求める意見書が、3月の福岡市議会で全会一致で採択。

この意見書は日本共産党市議団が立案し、中山市議が議場で提案を行いました。

# 画期的!



意見書を提案する中山市議 (3月27日)

## 意見書を全会一致で採択 日本共産党・中山市議が提案

# 就学援助 改善!

小中学校に通う、低所得の家庭の給食費や教材費などを援助する就学援助。国の見直しを受けて、入学準備金が約2倍になります。共産党が国会で要求してきたものです。

## まだまだ不十分、充実を

しかし、入学に必要な費用にはまだまだ不十分。中山市議は2月議会の議案質疑で、さらに増額を求めるとともに、クラブ活動費なども援助するよう提案しました。

「再議」になると条例可決には過半数ではなく、議会の3分の2以上の議員の賛成が必要になりハードルが上がります。当初3分の2以上の議員が賛成していましたが、市長側から一部議員が切り崩し工作を受け、わずか1名差で

### 条例案への態度

- 賛成 / 共産・自民・市民ク・維新・緑ネ★
- 反対 / 公明・みらい・自民新

※一部議員が会派とは違う態度をとった  
★最初の採決では退席、再議で賛成

「再議」になると条例可決には過半数ではなく、議会の3分の2以上の議員の賛成が必要になりハードルが上がります。当初3分の2以上の議員が賛成していましたが、市長側から一部議員が切り崩し工作を受け、わずか1名差で

# 議会レポート 「再議」で条例案否決

## 高島市長の議会無視、独断専行と 対決!

福岡空港の民間委託により、滑走路などの維持管理と空港ビルの運営が一体に民間会社にゆだねられます。コストが削られ滑走路の安全がおろそかになる恐れがあります。

日本共産党は、安全をないがしろにする福岡空港の民間委託に反対。中山いくみ市議も2月議会で公的な関与を強めるよう福岡市に求めてきました。ところが、高島市長は安倍政権のすすめる空港民営化路線に追隨したうえ、共産党や自民党・市民クラブなど市議会の多数が求めた公的関与を強めるための市の出資を拒否しました。

### 市長

## 民間丸投げ、市の出資も拒否

### 共産党

## 福岡空港の民間委託やめ、市の関与を

### 議会の議決を無視し「再議」

議会は議員提案で出資を求める条例を可決しましたが、市長はこれに「待った」をかけ、「再議」(もう一度審議すること)を求めました(3月)。

数が求めた公的関与を強めるための市の出資を拒否しました。

### 許されない市長の議会冒涇

「再議」の場で、副市長が「あなたの将来を案じる」とするメールや執拗な面会など市長側から不当な圧力が議員に加えられた実態が明らかに。また、市長は「再議」をかけながら、委員会審議への出席を拒否しました。



中山いくみ市議会議員

## 日本共産党

### 早良区民報

議会報告 2017年5月号外

中山いくみ市議の活動を紹介します。市政へのご意見・ご要望をおよせください。(日本共産党西部地区委員会 tel.841-1158)

発行：日本共産党福岡市議団  
電話 711-4734 FAX741-4627

中山いくみホームページ新設!  
<http://nakayama-ikumi.jp>

## 無料 生活・法律 そうだん



サラ金・相続・離婚・生活保護・地域問題など弁護士と中山市議が相談を受け付けます。お気軽におこしください。

●中山いくみ事務所  
飯倉5-14-51-103 ☎841-1158  
毎月第2金曜日19時～

赤旗を読みませんか?  
日刊/月3497円 日曜版/月823円  
電話841-1158へご連絡ください

詳しくは共産党市議団のホームページで声明「福岡市議会『空港出資条例案』再議の結果について」をどうぞ

新年度予算など

# 実現・改善しました!

## 中山いくみの議会&活動レポート



中山市議が代表質問  
代表質問を行う中山市議 (3月7日)

3月7日、日本共産党の中山いくみ市議は、本会議で代表質問を行い、高島市長が進める規制緩和・大型開発優先の路線をやめ、市民のくらしを応援する市政への転換を求めました。

### 障害者

### 移動支援 散歩も対象に

福岡市は障害者の移動支援サービスの対象に、長い間「散歩」を認めてきませんでした。障害者から「広げてほしい」という訴えを受け、中山市議はくり返し、議会質問や予算要望で対象拡大を迫りました。新年度から散歩も対象となりました。

### 学校ウォッチング 調査をもとに 修繕すすむ

中山市議は、市民団体や地域住民とともに、学校の施設の老朽化・危険箇所をチェックする「学校ウォッチング」に長年とりくんできました。

昨年度は小田部小・入部小を調査。市教育委員会に43か所の改善を求めていましたが、新年度、多くの箇所が修繕されることになりました。



### 早良区小田部 側溝にフタが かかる

早良区小田部にある側溝。夜暗くて側溝が見えず、地面があると思い込んだ通行人が落ち、大けがをする事件がありました。この問題で中山市議に相談があり、現地を調査。区と交渉を行い、3年越しでようやくフタがかかり、改善されました(上の写真)。

天井の雨漏り跡(現在修繕は終わっていません)→



調査で学校側から説明を受ける中山市議←



### 保育士の賃上げを

どこの保育園でも保育士不足は深刻です。保育士の賃金は専門職なのに、福岡市では全産業の平均月給よりも7万円以上も低くなっています。中山市議は、保育士不足解消へ、実際に保育士の賃金が抜本的に引き上がるよう手だてをとるべきだと求めました。

また、条例予算特別委員会(第2分科会)でも、市が保育士の手当への補助金を年5億円も削った問題を追及。カット分を元に戻すよう求めるとともに、他市で行われている保育士への家賃補助などの支援を迫りました。

### 敬老金は存続を

### 高齢者乗車券の縮小やめよ

高島市長は「配る福祉から支える福祉へ」などといって、敬老金の廃止を強行しました。中山市議は、「冷酷非情なやり方は許されない」として存続を求めました。また、市長は高齢者乗車券の

額を縮小し、町内会や地域でのボランティアによって「インセంటイブ」と称した格差をつけようとしています。中山市議はこうした見直しをやめるよう市長を追及しました。

